

令和元年度病床機能報告結果

岐阜県健康福祉部

1 病床機能の推移（県全体、岐阜、西濃）

- 県全体として、高度急性期の増、急性期の減、回復期の増、慢性期の減の傾向。
- 岐阜圏域：高度急性期はH28から増加傾向で、急性期はH28から減少傾向。回復期は増加傾向にあったもののR1に減少。慢性期はH29から減少傾向。
- 西濃圏域：高度急性期は微増。急性期は減少傾向でH30に増加したもののR1には減少。回復期は増加傾向でH29から減少したもののR1には増加。慢性期は減少傾向でH30に増加したもののR1に減少。

	機能	既存病床数						必要病床数	C-A	C-B	D-C
		H26.7.1 A	H27.7.1	H28.7.1	H29.7.1	H30.7.1 B	R1.7.1 C	2025(R7) D			
県全体	高度急性期	2,156	👇 2,120	👉 2,234	👉 2,427	👉 2,487	👉 2,547	1,692	391	60	▲ 855
	急性期	10,284	👇 9,989	👇 9,446	👇 8,812	👇 8,457	👇 7,911	5,792	▲ 2,373	▲ 546	▲ 2,119
	回復期	1,139	👉 1,927	👉 2,224	👉 2,423	👇 2,417	👉 2,444	4,765	1,305	27	2,321
	慢性期	3,790	👇 3,495	👉 3,506	👇 3,467	👉 3,473	👇 3,196	2,729	▲ 594	▲ 277	▲ 467
	その他	505	483	581	669	828	980				
	合計	17,874	18,014	17,991	17,798	17,662	17,078	14,978			
岐阜	高度急性期	1,779	👇 1,325	👉 1,353	👉 1,411	👉 1,531	👉 1,560	869	▲ 219	29	▲ 691
	急性期	3,492	👉 3,996	👇 3,843	👇 3,595	👇 3,343	👇 3,013	2,757	▲ 479	▲ 330	▲ 256
	回復期	638	👉 809	👉 930	👉 1,082	👉 1,114	👇 1,081	2,201	443	▲ 33	1,120
	慢性期	1,839	👇 1,760	👉 1,825	👇 1,810	👇 1,740	👇 1,674	1,247	▲ 165	▲ 66	▲ 427
	その他	195	115	110	149	283	475				
	小計	7,943	8,005	8,061	8,047	8,011	7,803	7,074			
西濃	高度急性期	69	👉 304	👉 304	👉 413	👇 305	👉 305	253	236	0	▲ 52
	急性期	2,042	👇 1,664	👇 1,577	👇 1,336	👉 1,463	👇 1,459	917	▲ 583	▲ 4	▲ 542
	回復期	118	👉 337	👉 400	👇 385	👇 366	👉 384	744	266	18	360
	慢性期	766	👇 667	👇 625	👇 613	👉 624	👇 601	516	▲ 165	▲ 23	▲ 85
	その他	38	64	47	112	112	114				
	小計	3,033	3,036	2,953	2,859	2,870	2,863	2,430			

1 病床機能の推移（中濃、東濃、飛騨）

- 中濃圏域：高度急性期、回復期は増加傾向、急性期は減少傾向。慢性期は増加傾向にあったもののR1に減少。
- 東濃圏域：高度急性期は増加傾向。急性期は減少傾向。回復期は増減を繰り返しているが全体として増加傾向。慢性期は減少傾向でH30に増加したがR1に減少。
- 飛騨圏域：高度急性期は横ばい。急性期は減少傾向だがR1は横ばい。回復期は増加傾向だがH30から横ばい。慢性期は横ばいだったがR1に減少。

	機能	既存病床数						必要病床数	C-A	C-B	D-C
		H26.7.1 A	H27.7.1	H28.7.1	H29.7.1	H30.7.1 B	R1.7.1 C	2025(R7) D			
中濃	高度急性期	36	↗ 202	↗ 279	↗ 307	➡ 307	↗ 338	226	302	31	▲ 112
	急性期	1,934	↘ 1,791	↘ 1,597	↘ 1,553	↘ 1,515	↘ 1,365	902	▲ 569	▲ 150	▲ 463
	回復期	121	↗ 248	↗ 292	↘ 263	➡ 263	↗ 266	841	145	3	575
	慢性期	578	↘ 512	↘ 500	↗ 529	↗ 543	↘ 465	442	▲ 113	▲ 78	▲ 23
	その他	49	54	143	155	159	169				
	小計	2,718	2,807	2,811	2,807	2,787	2,603	2,411			
東濃	高度急性期	272	↗ 273	↗ 282	↘ 280	↗ 328	➡ 328	236	56	0	▲ 92
	急性期	1,732	↘ 1,548	↘ 1,539	↘ 1,487	↘ 1,305	↘ 1,243	836	▲ 489	▲ 62	▲ 407
	回復期	142	↗ 351	↘ 320	↗ 386	↘ 367	↗ 406	653	264	39	247
	慢性期	367	↘ 326	➡ 326	↘ 285	↗ 336	↘ 245	332	▲ 122	▲ 91	87
	その他	221	240	271	219	240	188				
	小計	2,734	2,738	2,738	2,657	2,576	2,410	2,057			
飛騨	高度急性期	0	↗ 16	➡ 16	➡ 16	➡ 16	➡ 16	108	16	0	92
	急性期	1,084	↘ 990	↘ 890	↘ 841	↘ 831	➡ 831	380	▲ 253	0	▲ 451
	回復期	120	↗ 182	↗ 282	↗ 307	➡ 307	➡ 307	326	187	0	19
	慢性期	240	↘ 230	➡ 230	➡ 230	➡ 230	↘ 211	192	▲ 29	▲ 19	▲ 19
	その他	2	10	10	34	34	34				
	小計	1,446	1,428	1,428	1,428	1,418	1,399	1,006			

2 平均在院日数の推移（県全体、岐阜、西濃）

- 県全体として、H27年度と比較して、高度急性期は減少傾向。急性期は横ばい。回復期は微増。慢性期は増加傾向。
- 岐阜圏域：高度急性期、急性期は減少傾向だったもののR1で増加。回復期は増加傾向だがR1で減少。慢性期はH30で増加したものの減少傾向。
- 西濃圏域：高度急性期は減少傾向。急性期は減少傾向だがH30から増加。回復期は減少傾向だがR1に増加。慢性期は減少傾向。

	機能	病床機能報告								
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				
県全体	高度急性期	9.7	↓	9.3	↓	9.0	↓	8.4	↓	8.3
	急性期	12.2	↓	12.1	↓	11.5	↓	11.2	↗	12.2
	回復期	28.5	↓	27.1	↗	27.2	↗	29.8	↓	28.9
	慢性期	125.2	↓	113.7	↓	110.9	↗	138.2	↓	137.5
岐阜	高度急性期	10.1	↓	9.8	↓	9.5	↓	8.4	↗	8.8
	急性期	11.8	↓	11.4	↓	11.0	↓	10.4	↗	12.9
	回復期	22.0	↗	22.4	↗	23.4	↗	28.6	↓	26.9
	慢性期	160.2	↓	147.1	↓	129.9	↗	173.3	↓	160.0
西濃	高度急性期	9.5	↓	9.0	↓	7.6	↓	6.4	↗	6.4
	急性期	13.4	↓	12.7	↓	10.8	↗	10.9	↗	11.2
	回復期	39.1	↓	31.7	↗	32.2	↓	28.0	↗	29.7
	慢性期	155.1	↓	101.4	↗	102.9	↓	98.6	↓	95.4

※各年度、前年7月1日～当年6月30日までの平均

2 平均在院日数の推移（中濃、東濃、飛騨）

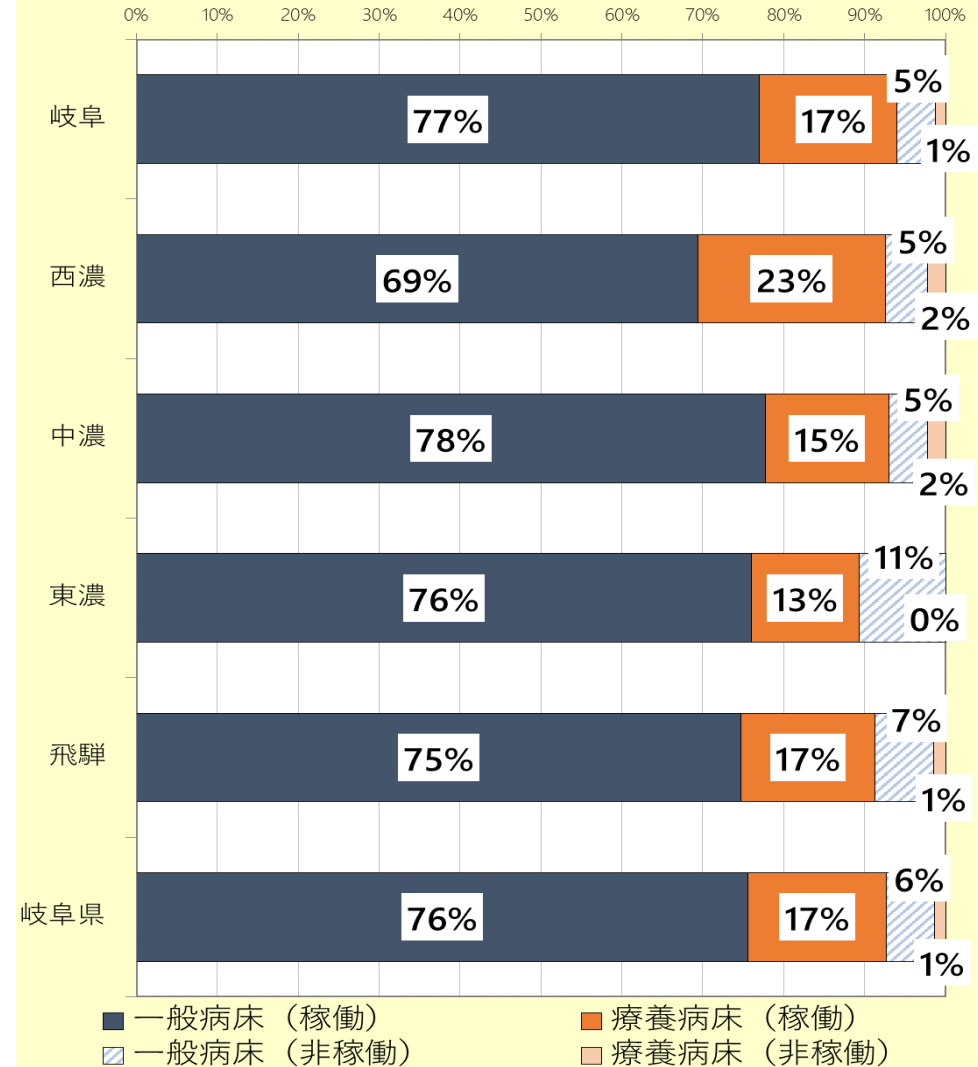
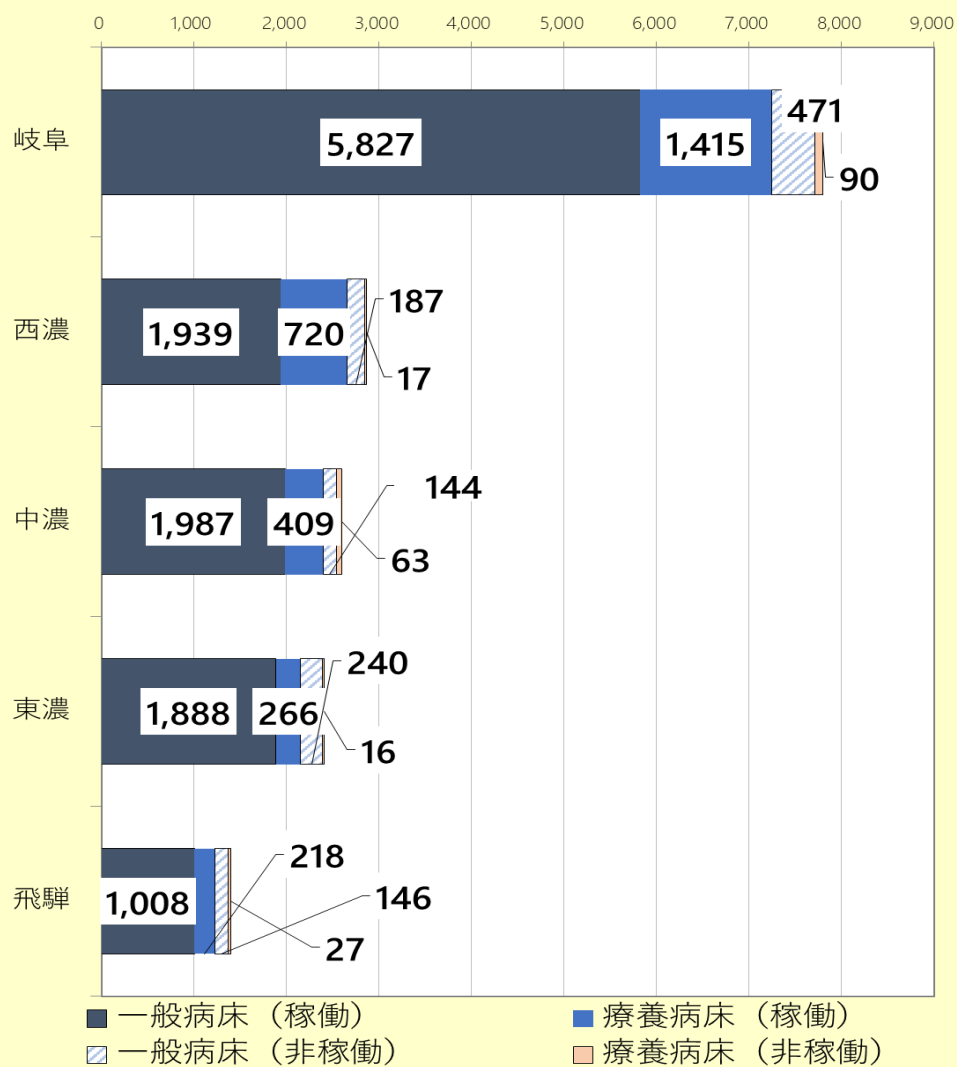
- 中濃圏域：高度急性期はH28から減少傾向。急性期は減少傾向だがR1は増加。回復期はH30に増えたものの減少傾向。慢性期はH29に減少したものの増加傾向。
- 東濃圏域：高度急性期はH30に増加したものの減少傾向。急性期はH30まで増加傾向にあったがR1に減少。回復期は増減を繰り返しているが、全体として減少傾向。慢性期はH28以降は増加傾向。
- 飛騨圏域：高度急性期はH29以降は増加傾向。急性期はH29、H30と減少していたものの増加傾向。回復期は増減を繰り返しているが減少傾向。慢性期は、H29、H30と増加したものの減少傾向。

	機能	病床機能報告								
		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度				
中濃	高度急性期	6.8	↗	8.9	↘	8.7	↘	8.6	↘	8.1
	急性期	13.9	↘	13.5	↘	13.3	↘	13.2	↗	13.6
	回復期	41.9	↘	32.4	↘	27.7	↗	32.6	↘	32.1
	慢性期	105.7	↗	118.6	↘	117.4	↗	147.2	↗	206.5
東濃	高度急性期	10.4	↘	9.4	↘	9.1	↗	10.5	↘	8.7
	急性期	11.7	↗	11.9	↗	12.0	↗	12.2	↘	11.3
	回復期	32.1	↗	36.3	↘	33.9	↗	36.3	↘	30.7
	慢性期	51.0	↘	46.7	↗	46.9	↗	64.5	↗	69.2
飛騨	高度急性期	5.5	↘	3.4	↗	3.7	↗	4.7	↗	5.8
	急性期	9.7	↗	11.2	↘	10.3	↘	10.0	↗	10.4
	回復期	42.6	↘	30.8	↗	31.1	↘	28.1	↗	31.3
	慢性期	178.2	↘	126.1	↗	177.2	↗	402.7	↘	137.3

※各年度、前年7月1日～当年6月30日までの平均

3-① 非稼働病床の現状

- 非稼働病床（病床単位）は、一般病床1,188床（一般病床全体の8.6%）、療養病床213床（療養病床全体の6.6%）
- 病床全体に対する非稼働病床の割合は、東濃圏域が比較的高い。



3-② 非稼働病床の現状

○非稼働病棟（過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟）の病床数は、一般病床763床、療養病床132床

圏域名	病院						有床診療所			
	一般病床			療養病床			一般病床		療養病床	
	許可病床	非稼働病床		許可病床	非稼働病床		許可病床	非稼働病床	許可病床	非稼働病床
		うち、公立 ・公的等			うち、公立 ・公的等					
岐阜	5,760	257	158	1,386	0	0	538	71	119	9
西濃	1,866	60	60	700	52	52	260	53	37	3
中濃	1,964	64	35	468	60	0	167	44	4	0
東濃	2,015	171	171	208	0	0	113	17	74	0
飛騨	1,103	24	24	237	0	0	51	2	8	8
合計	12,708	576	448	2,999	112	52	1,129	187	242	20

4-① 病院の機能別概況（平均在院日数・病床利用率・入棟患者）

- 急性期・回復期の地域一般3（15対1）、回復期リハの病床利用率が80%超、それ以外の機能については70%台が大半を占めている。
- 許可病床数の割合としては、急性期一般1～3（7対1）の割合が高い。

	許可 病床数	平均 在棟日数	病床 利用率	新規入棟患者の実数 (H30.7～R1.6)			構成 (%)			
				院内転棟	救急	その他	院内転棟	救急	その他	
高度急性期	2,547	8.3	79.9%	1,014	631	180	203	62.2%	17.8%	20.0%
急性期	7,189	13.2	75.0%	148,869	63,121	31,286	54,462	42.4%	21.0%	36.6%
急性期一般1～3 (7対1)	4,913	12.3	75.4%	110,027	51,976	24,911	33,140	47.2%	22.6%	30.1%
急性期一般4～7 (10対1)	1,579	17.0	76.0%	26,228	8,258	4,550	13,420	31.5%	17.3%	51.2%
地域一般1、2 (13対1)	271	19.2	76.7%	3,876	545	685	2,646	14.1%	17.7%	68.3%
地域一般3 (15対1)	51	36.0	89.0%	459	136	73	250	29.6%	15.9%	54.5%
回復期	2,317	31.2	76.3%	20,883	16,897	1,133	2,853	80.9%	5.4%	13.7%
地域一般3 (15対1)	33	45.9	88.1%	231	150	1	80	64.9%	0.4%	34.6%
回復期リハビリ テーション	1,005	57.5	83.7%	5,419	5,306	8	105	97.9%	0.1%	1.9%
地域包括ケア	1,075	23.4	70.9%	12,032	9,187	938	1,907	76.4%	7.8%	15.8%
慢性期	3,133	147.5	79.8%	5,964	4,832	173	959	81.0%	3.6%	16.1%

4-② 病院の機能別概況（退棟先）

- 高度急性期、急性期一般1～3（7対1）、4～7（10対1）は、院内転棟、家庭復帰の割合が高い。急性期一般4～7（10対1）以降は、施設復帰の割合が高まる傾向であるため、回復期との連携が必要不可欠。
- 在宅復帰率（家庭+施設）でみると、急性期77.5%、回復期80.9%だが、慢性期は50%以下となり、死亡等の割合が高いことから、在宅医療との連携が必要不可欠。

	退棟患者の実数 (H30.7～R1.6)							構成(%)				
	院内転棟	家庭	転院	老健	特養・有料等	終了他	院内転棟	家庭	転院	施設	終了他	
高度急性期	89,087	26,986	55,231	3,182	241	698	2,749	30.3%	62.0%	3.6%	1.1%	3.1%
急性期	149,624	19,576	107,771	6,896	2,640	5,642	7,099	13.1%	72.0%	4.6%	5.5%	4.7%
急性期一般1～3 (7対1)	110,657	15,230	80,637	5,705	1,345	3,141	4,599	13.8%	72.9%	5.2%	4.1%	4.2%
急性期一般4～7 (10対1)	26,190	3,755	16,937	959	1,064	1,783	1,692	14.3%	64.7%	3.7%	10.9%	6.5%
地域一般1、2 (13対1)	4,036	381	2,547	115	152	402	439	9.4%	63.1%	2.8%	13.7%	10.9%
地域一般3 (15対1)	461	80	151	32	8	96	94	17.4%	32.8%	6.9%	22.6%	20.4%
回復期	20,662	1,722	13,964	1,002	1,036	1,710	1,228	8.3%	67.6%	4.8%	13.3%	5.9%
地域一般3 (15対1)	232	125	13	14	12	6	62	53.9%	5.6%	6.0%	7.8%	26.7%
回復期リハビリ テーション	5,234	405	3,470	375	386	544	54	7.7%	66.3%	7.2%	17.8%	1.0%
地域包括ケア	12,019	999	8,107	558	575	1,082	698	8.3%	67.5%	4.6%	13.8%	5.8%
慢性期	5,915	564	1,496	466	271	484	2,634	9.5%	25.3%	7.9%	12.8%	44.5%

5 有床診療所の機能別概況（平均在院日数・病床利用率・入棟患者・退棟先）

- 病床利用率は約48.7%と病院と比べ低い
- 平均在棟日数も、病院と比較して短い傾向にある
- 退棟先は、急性期、回復期については、家庭が大半を占め、慢性期については、死亡等の割合が比較的高い

	病床数		平均在棟日数	病床利用率	新規入棟患者の実数 (H30.7～R1.6)		
	稼働	非稼働			急変入院		
高度急性期・急性期	722	624	98	4.0	39.9%	26,812	2,773
回復期	127	116	11	10.1	55.4%	2,544	367
慢性期	330	298	32	79.8	65.3%	992	119
計	1,179	1,038	141	7.0	48.7%	30,348	3,259

	退棟患者の実数 (H30.7～R1.6)						構成 (%)			
	転院	家庭	老健	特養・有料等	終了他		転院	家庭	施設	終了他
高度急性期・急性期	21,584	204	21,274	9	37	60	0.9%	98.6%	0.2%	0.3%
回復期	2,535	69	2,096	186	99	85	2.7%	82.7%	11.2%	3.4%
慢性期	687	55	404	7	44	177	8.0%	58.8%	7.4%	25.8%
計	24,806	328	23,774	202	180	322	1.3%	95.8%	1.5%	1.3%

6 救急車の受け入れ状況

- 救急車の受け入れは、救命救急センター等の高度急性期病床を有する病院や、急性期一般1～3（7対1）を算定する病院に集中している
- あくまでも、令和元年度病床機能報告上のデータであることに注意

岐阜			西濃			中濃			東濃			飛騨		
医療機関	件数	構成比	医療機関	件数	構成比	医療機関	件数	構成比	医療機関	件数	構成比	医療機関	件数	構成比
県総合医療センター	5,984	18.0%	大垣市民病院	11,012	64.4%	木沢記念病院	4,270	33.9%	県立多治見病院	5,209	34.4%	高山赤十字病院	2,873	45.0%
岐阜市民病院	4,803	14.4%	大垣徳洲会病院	2,454	14.4%	中濃厚生病院	3,328	26.4%	中津川市民病院	3,006	19.9%	久美愛厚生病院	1,607	25.1%
松波総合病院	3,806	11.4%	揖斐厚生病院	1,714	10.0%	東可児病院	1,034	8.2%	東濃厚生病院	2,102	13.9%	県立下呂温泉病院	1,263	19.8%
東海中央病院	2,968	8.9%	西美濃厚生病院	733	4.3%	可児とうのう病院	984	7.8%	市立恵那病院	1,725	11.4%	国保飛騨市民病院	396	6.2%
朝日大学病院	2,360	7.1%	博愛会病院	606	3.5%	美濃市立美濃病院	792	6.3%	多治見市民病院	1,549	10.2%	下呂市立金山病院	237	3.7%
羽島市民病院	2,030	6.1%	海津市医師会病院	368	2.2%	郡上市民病院	755	6.0%	土岐市立総合病院	1,394	9.2%	垣内病院	12	0.2%
岐阜赤十字病院	1,856	5.6%	新生病院	87	0.5%	藤掛病院	438	3.5%	国保上矢作病院	145	1.0%			
岐阜大学医学部附属病院	1,781	5.4%	大垣中央病院	57	0.3%	鷺見病院	289	2.3%	タジミ第一病院	4	0.0%			
岐阜北厚生病院	1,328	4.0%	大垣病院	38	0.2%	国保白鳥病院	271	2.2%	城山病院	2	0.0%			
岐阜清流病院	1,021	3.1%	名和病院	10	0.1%	関中央病院	232	1.8%						
安江病院	867	2.6%				白川病院	159	1.3%						
笠松病院	709	2.1%				八幡病院	28	0.2%						
岐阜ハートセンター	627	1.9%												
加納渡辺病院	603	1.8%												
近石病院	575	1.7%												
河村病院	496	1.5%												
みどり病院	382	1.1%												
山内ホスピタル	195	0.6%												
長良医療センター	195	0.6%												
その他	661	2.0%	その他	22	0.1%	その他	16	0.1%	その他	0	0.0%	その他	2	0.0%
計	33,247	100.0%	計	17,101	100.0%	計	12,596	100.0%	計	15,136	100.0%	計	6,390	100.0%

7 具体的な医療の内容 (別添参照)

R元年度病床機能報告 具体的な医療に関する項目
 ※各機能が担うと考えられる項目ごとに整理した

高度急性期
急性期

幅広い手術の実施	手術件数、全身麻酔の手術件数
	人工心肺を用いた手術
	胸腔鏡下手術件数、腹腔鏡下手術件数
がん・脳卒中・心筋梗塞等への治療	悪性腫瘍手術件数
	病理組織標本作製、術中迅速病理組織標本作製
	放射線治療件数、化学療法件数
	がん患者指導管理料
	抗悪性腫瘍剤局所持続注入、肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入、超急性期脳卒中加算、
	脳血管内手術、経皮的冠動脈形成術
	入院精神療法、精神科リエゾンチーム加算、認知症ケア加算、精神疾患診療体制加算、精神疾患診断治療初回加算
重症患者への対応	ハイリスク分娩管理加算、ハイリスク妊産婦共同管理料
	救急搬送診療料、観血的肺動脈圧測定
	持続緩徐式血液濾過、大動脈バルーンパンピング法
	経皮的循環補助法、補助人工心臓・植込型補助人工心臓
	頭蓋内圧持続測定、人工心肺
	血漿交換療法、吸着式血液浄化法、血球成分除去療法
救急医療の実施	院内トリアージ実施料
	夜間休日救急搬送医学管理料
	救急医療管理加算
	在宅患者緊急入院診療加算
	救命のための気管内挿管
	体表面ペースティング法／食道ペースティング法
	非開胸的心マッサージ、カウンターショック
	心膜穿刺、食道圧迫止血チューブ挿入法

高度急性期
急性期

回復期

慢性期

急性期後の支援・在宅復帰への支援	入退院支援加算、小児加算、入院時支援加算、救急・在宅等支援(療養)病床初期加算／有床診療所一般病床初期加算
	急性期患者支援(療養)病床初期加算／在宅患者支援(療養)病床初期加算、地域連携診療計画加算(入退院支援加算)
	退院時共同指導料、介護支援等連携指導料、退院時リハビリテーション指導料、退院前訪問指導料
全身管理	中心静脈注射、呼吸心拍監視、酸素吸入
	観血的動脈圧測定、ドレーン法、胸腔若しくは腹腔洗浄
	人工呼吸、人工腎臓、腹膜灌流
	経管栄養・薬剤投与用カテーテル交換法
疾患に応じた／早期からのリハビリテーション	疾患別リハビリテーション料、早期リハビリテーション加算
	早期離床・リハビリテーション加算
	初期加算、摂食機能療法
	休日リハビリテーション提供体制加算
	入院時訪問指導加算
長期療養患者・重度の障害者等の受入	褥瘡対策加算
	重度褥瘡処置、重傷皮膚潰瘍管理加算
	難病等特別入院診療加算、特殊疾患入院施設管理加算
	超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算
	強度行動障害入院医療管理加算